

シリーズ③ おいどんがふるさと 求名区

さつま町内の20区公民館が取り組んでいる特色ある活動、イベントなどを紹介しています。



館長 大黒 貞義さん

求名区は、さつま町の市街地から北東の方向へ約10キロメートルの位置にあります。

春は、インターナショナルゴルフリゾート京セラ周辺の桜や梅並木、夏は六月灯、秋は十五夜祭、冬は各集落毎の鬼火焚きが行われ、四季を通じて楽しめます。

六月灯や十五夜祭は区をみんなで盛り上げようと数年前に復活したもので、現在は他にも地域おこしのイベントを計画しています。



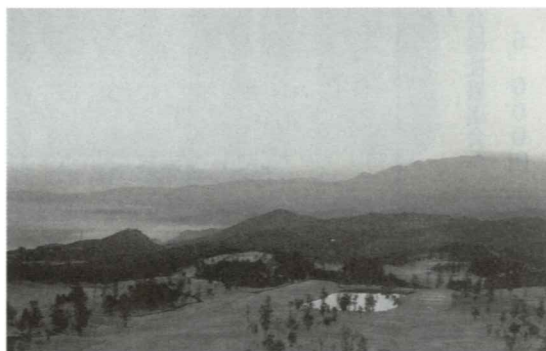
文化財



「稲富神社の古木群」は、求名村の村社として尊崇されてきた稲富神社の創建（1669年）当時に植栽されたといわれており、推定320年の古木が3本と200年近くの古木が2本あります。

◆人口 1,918名、世帯数 731世帯、公民会数 13公民会

景勝地



インターナショナルゴルフリゾート京セラから望む、さつま町一円の風景や紫尾連山は絶景です。また、季節によっては神秘的な雲海を見ることができると写真撮影にはおすすめのスポットです。

イベント



夏に子ども会の協力を得て開催される六月灯には、町内外から多くの参加があり、灯ろう作りや踊り、コーラスなどが行われます。

また、秋には「野の風」主催による十五夜祭も行われ、綱引きや昔の遊びなどで大いに盛り上がります。

地域活動



今年度から良好な環境をいかにして次世代に引き継いでいこうかと区民全員で考える事業として浦川内川のクリーン作戦を計画しています。

クリーン作戦では、清掃活動や鯉・鮒の放流などを行い、ほたるの乱舞するきれいな川を目指すことにしています。